

令和4年度（2022年度）管内指導主事活用事業実施要項

熊本県球磨教育事務所

1 趣旨

管内児童生徒の学力等を充実させるため、教職員の授業力及び学級経営力の向上を図る。

2 派遣期間

令和4年（2022年）6月から令和5年（2023年）1月までの期間

3 対象

管内全小・中学校のすべての教諭及び講師

(教職経験2年目で、本年度、学校訪問での指導を受けない教諭は、積極的に活用すること)

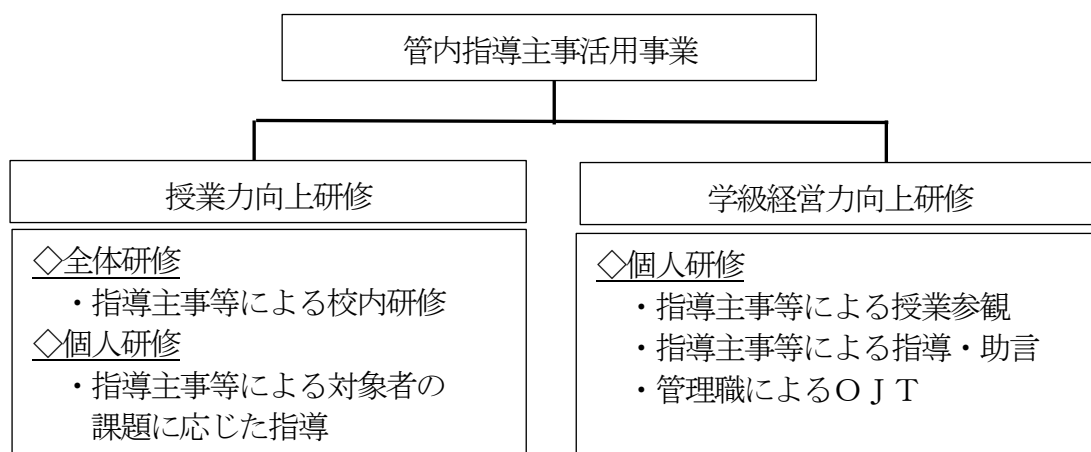
4 内容

(1) 研修の形態

管内教職員の主体的な取組及び課題解決に向けた取組をより充実したものにするために、指導主事等を派遣し、各学校のニーズに応じた授業力及び学級経営力の向上について指導・助言を直接行う。

ア 授業力向上研修においては、「全体研修」「個人研修」の2つの形態で実施。

イ 学級経営力向上研修においては、「個人研修」の形態での実施とするが、研修の際には同学年等、複数の教員で参加するなど、研修内容の共有化に努めること。



(2) 授業力向上研修

ア 全体研修

学校総体として取り組む授業改善等による授業力の向上に向けて、校内研修に参加し、全体への指導・助言を行う。

イ 個人研修

授業力の向上を目指す個人に対して、対象者の課題から「改善したいポイント」（2～3項目）を設定し、課題改善につながる授業づくりができるよう、授業参観及びヒアリング等を実施する中で、指導力向上に向けた指導・助言を行う。

また、個人研修については、以下の対応も可とする。

- ・授業参観及びヒアリング等への、他の教職員や教科部会等の参加
- ・指導主事等による授業参観の際の学習構想案（略案）の作成
- ・複数回の研修の実施

【授業力向上研修における研修内容の例】

○「熊本の学び」における授業づくり

- ・「単元のゴールの姿」に向けた授業づくり
- ・各教科等の「見方・考え方」を働かせた学習活動
- ・授業づくりにおける「振り返り活動」の充実
- ・指導と評価の一体化
- ・個に応じた指導の充実（家庭学習を含む）
- ・学力向上（基礎学力の保障）へつながる「共通実践事項」の徹底
- ・学校及び学級の課題解決を図るための授業づくり

○教育の情報化の推進

- ・授業における効果的なICT活用
- ・学校情報化認定についての支援

(3) 学級経営力向上研修

ア 個人研修

事前資料等を基に、指導主事が、対象者にヒアリングを行うとともに、勤務校を訪問し、授業参観及び学級経営研究・協議等を行う。

※ 原則として、対象者の授業参観は各1回とする。（1回目の訪問後、学校からの要望等に応じて、指導主事が2回目の訪問を行い指導・助言を行うことも可）

【学級経営力向上研修における学級経営研究・協議内容の例】

○支持的風土のある学級づくり

- ・学校生活や学習の基盤となる学級集団づくり
- ・児童生徒一人一人の心の居場所となる学級づくり
- ・学級経営における家庭、保護者との連携の工夫
- ・学級経営における児童生徒理解
- ・コミュニケーションを大切にされた学級経営

イ 当日の流れ

- (ア) 指導主事が、原則として管理職と授業参観する。（1コマ）
- (イ) 授業終了後、対象者や同学年等の教員にヒアリング及び指導・助言を行う。（1コマ）
- (ウ) 指導主事は、管理職に指導事項等を報告する。

ウ 指導後の流れ

- (ア) 指導内容を基に、別紙様式4（指導行動シート）を作成し、継続して実践する。
- (イ) 別紙様式4の取組を校内教員等へ公開し、他の教員から指導・助言を受けることを通して、OJTの推進を図る。
- (ウ) 管理職から、日常の指導・助言及び別紙様式4の作成への指導・助言を受ける。
- (エ) 対象者は、別紙様式5（実施報告書）を作成し、管理職へ提出する。
- (オ) 管理職は、別紙様式5に対象者の改善状況及び本研修の評価・要望を記入し、令和5年（2023年）2月15日（水）までに、電子メールにて球磨教育事務所へ提出する。

5 研修実施までの流れ

指導主事の派遣を希望する学校は、球磨教育事務所と予め日程等の調整を行う。【①②】

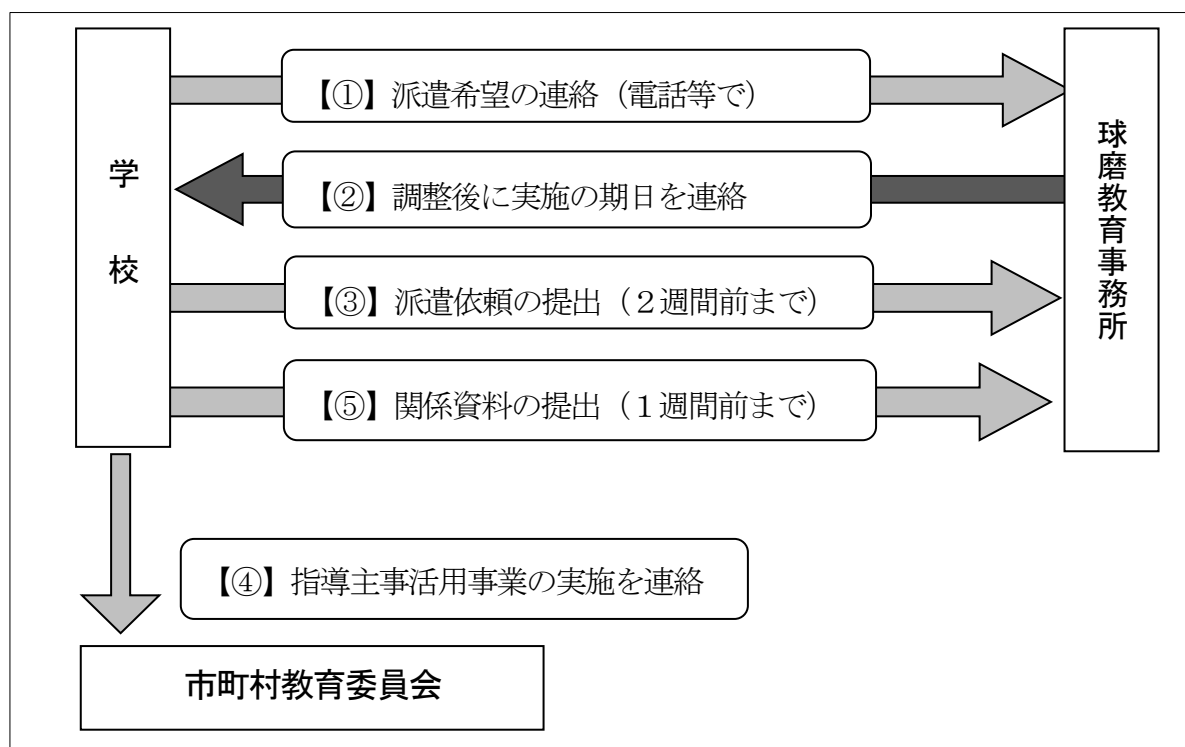
(1) 授業力向上研修

派遣依頼（別紙様式1または別紙様式2）を実施日の2週間前まで【③】に、学習構想案等の関係資料を実施日の1週間前まで【⑤】に、球磨教育事務所へ直接提出する。

(2) 学級経営力向上研修

派遣依頼（別紙様式2）を実施日の2週間前まで【③】に、関係資料（別紙様式3）を実施日の1週間前まで【⑤】に、球磨教育事務所へ直接提出する。

また、学校は、本事業の実施について、管轄する市町村教育委員会へも連絡【④】すること。



6 その他

希望する学校が多い場合は、調整することもある。